

鹿児島県鹿屋市の概要

鹿屋市は、本土最南端へと伸びる大隅半島のほぼ中央に位置し、大隅地域の交通・産業・経済・文化の拠点となっています。

市域北部には、日本の自然百選にも選ばれている壮大な高隈山系が連なり、市域北東部は山林地帯となっています。また、その南側には、国営第1号の畑地かんがい施設をもつ笠野原台地や肝属平野が広がり、市域中央部にかけて平坦地が続いています。市域西部は、錦江湾に面しており、美しい海岸線が見られ、さらに、市域南部は、神代三山陵の一つである吾平山上陵を有する山林地帯となっています。

〔面積〕 総面積 448.33 ㎢

〔人口〕 総人口 102,585 人 世帯数 44,622 世帯
(平成 28 年 4 月 1 日現在)



● エリアトーク基地局	36か所
● エリアトーク再送信局	59か所
戸別受信機納入台数	27, 822台

鹿屋市防災行政無線概要とイメージ図

平成 24 年度から 27 年度にかけて整備された、防災行政無線施設整備事業の内、同報系 MCA とのハイブリット方式にて、エリアトークが採用されました。

鹿屋市役所からの防災行政放送に加え、地域コミュニティ無線の特徴である自治会放送（電話放送）を1つの戸別受信機にて聞くことができるシステムです。

